

## Contents

- 1 p 「福祉」が「利益」を追いかけるのは間違いか?
- 2 p アンシェーヌ監 運営を担って間もなく一年
- 3 p ファクトリー監 下北沢 SHOP から
- 4 p 日本初! 「ユニバーサルディスコ」を開催しました
- 5 p open! キッチンカー OPEN 近況
- 6 p ファクトリー監/アンシェーヌ監 紅葉を求めて昇仙峡へ
- 8 p ガーデン監 I・II・III 幻想的なイルミネーション
- 10p ガーデン監 IV・V 近況報告
- 11p コンシェルジュ監 活動報告/  
社会貢献者として表彰されました
- 12p 定例会議報告/大決算セール  
編集後記



# 第7号

2023年2月1日

編集発行責任者：社会福祉法人 藍

〒154-0023

東京都世田谷区若林 5-2-9 三喜ビル

TEL: 03-3412-1366 FAX: 03-3412-1364

## 「福祉」が「利益」を追いかけるのは間違いか？ 社会福祉法人 藍 理事長 大野 圭介

**早** いもので理事長職に就いて7年が経過しました。当初はレストランアンシェーヌ監のマネージャーとして2011年に入職しました。最初に採用面談を受けた際に当時の理事長竹ノ内から「貴方は利用者の支援とレストランの売上向上の二つを並行してできますか？」と聞かれ、内心では「一介の福祉専門職がレストランの売上向上なんてできない」と思いました。そもそも福祉職は「経営」というものをあまり意識しない人が多い。私もご多分に漏れず、アンシェーヌ監のマネージャーに就任したときは「損益分岐点」も計算できない、「マーケティング」ってなんだろう、「営業」活動をどのようにしたらよいかわからないという有様でした。

それでもどうにかしてここを立て直さなくてはならない、と思わせたのは利用者の頑張っている働きぶりを見てでした。朝早くから厨房で調理補助をしている方、愛想はあまり良くないがとてもスマートに接客する方、とびきりの笑顔でお客様にパンをもっていかれる方、その面々をみているうちに、この人たちに人並の労働対価(工賃)を渡せないのはマネージャーの責任だと思い、一から「経営」を学びました。どこから手をつけてよいかまったくわからない状態でしたが、兎にも角にもまず世間の皆さんに知ってもらうことに狙いを定め、手当たり次第に手紙やメール、飛びこみ営業、メディアに売り込みなどを<sup>はか</sup>り、徐々に名前が知れわたりました。

その間本当に皆一生懸命働いてくれました。お客様が「これだけお客さんが来ると毎日忙しいでしょう？」と尋ねられると、利用者は「お客様が少なくて暇な時間よりも忙しい方がとても楽しいです」と頼もしい答えを返してくれました。元来怠け者の私は「人はなぜ働くのか？」と実に素朴な疑問を持っていたのですが、ある時日本理化学工業(株)の故大山泰弘先生のお話を聞いて腑に落ちました。大山先生は「人間の最大の幸福は、人にほめられること、人から愛されること、人の役にたつこと、そして人から必要とされること」とおっしゃいました。「そしてこの4つはすべて仕事をすることで得られます、だから人は働くのです」と。なるほど、皆と一緒に仕事に励んでいるから、この喜びが得られるのだと理解しました。この言葉を常に意識して皆と一緒にがむしゃらに頑張っていたら、内閣総理大臣の来店という栄誉を授かりました。「俺、総理にワインのお代わり頼まれた」「私、総理にメインディッシュをサブしちゃった」などみんなとても興奮していました。今までの皆のがんばりが報われた一夜でした。こうしたいろいろな経験が「皆の仕事の場の持続可能な運営と発展こそが福祉事業の経営の本質なのだ。そのための利益の追求なのだ」と教えてくれたように思えます。

今年も皆と一緒に「利益」を追求し仕事を楽しみながら喜びを分かち合いたいと思います。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

アンシェーヌ藍 運営を担って間もなく一年



アンシェーヌ藍の運営を担って間もなく一年になろうとしています。自身を含め4月より新体制となり、さらに7月からは料理長の西室が入職し新たなレストランとして再始動いたしました。職員の入替えなどさまざまな事があり、また前職の放課後等デイサービスとは異なるB型事業所としてのレストラン運営の難しさを痛感した日々でした。

現在、利用者は22名在籍し、非常勤を含む職員3名と共にレストラン運営を行っております。接客、調理補助、開店準備、清掃等、さまざまな業務全般を障がいのある方が担っています。

ランチ営業は行動規制の緩和に伴い、一度御来店されたお客様が何度も足を運んでくださるようになりました。また口コミ等でご予約の問い合わせも多く、料理長が手掛ける週替わりのランチコースを楽しみにしているという声もいただいております。

キッチンカー事業（「認定NPO法人ハンズオン東京」と「かけわ株式会社」との協働事業）では、毎週火曜日「西巣鴨・川田建設」、水曜日「昭和女子大学」、木曜日「虎ノ門ヒルズ」で販売を行っております。アンシェーヌ藍で調理し、種類も豊富に揃えたメニューを提供しています。

また、11月には、ファクトリー藍との合同レクリエーションで山梨の昇仙峡を訪れました。40人程の人数で、普段は会う事のない同じ法人の仲間と交流出来たことは、お互いの事業所にとっては、とても良い経験になったと感じています。

第一に障がいのある方の働きやすい場の提供、社会復帰へ向けての支援が前提の下、同時にレストランとしてのクオリティをあげていくことに関しては、現在も職員共々、試行錯誤しております。おかげさまで、昨年は沢山のお客様にご来店いただいたことで利用者の工賃はかなり上がりました。沢山の方々の協力の下、今のアンシェーヌ藍があると実感しております。

今後も、築き上げてきた伝統あるアンシェーヌ藍の良いところは受け継ぎ、多種多様化している時代の変化に合わせて、【今できること】を考えていきます。

(川村英樹)

ファクトリー藍 下北沢 SHOP から

FACTORY 藍下北沢店店長 仲本と申します。2022年4月より染め、織り、刺し子のすべてのフロアに出発。7月からは下北沢店を任せられイベント等の販売会にも顔を出しております。

さて、最近の下北沢店のお話。お店のディスプレイとして“さをりの織り機”を導入していただき、動くディスプレイとして藍染生地の裂き織を実演。

ご来店のお客様に織体験をしていただくプランも検討していますが、まずは私の織技術向上という事でお店でタントン織っています。

利用者さん参加型商品開発も少しずつ進行中。桜新町にある特定非営利活動法人“すとおりい”とのコラボポストカードは、生地のカット・貼り付けをショップで、スタンプ押しを工房でメンバーの皆さんがやってくれています。世田谷区内の図書館カウンターにも置いていただき好評な様子。量産体制を整えないといけませんね。クリスマスには藍染の残布を使ったリースを総勢6名で合作。サスティナブルなリースが完成しました。

最近染めの注文や刺し子の注文も少しずつ増えており、さまざまなメンバーに染めてもらった生地をお洋服に仕上げるプロジェクトも忙しく進行しています。

またイベント販売には積極的に参加し、昨年は西船橋、八王子、相模大野、三軒茶屋のご近所市や世田谷ポロ市に出店。地域によって売れるものが違ったりするのが面白いと感じています。

人生の大半をアパレルにて企画販売営業として過ごし、私自身福祉の経験はほぼありません。ですが物作りが好き、接客が好きという特徴を活かして皆さまのお役に立てれば幸いです。至らない点が多いとは思いますが、よろしく願います。

(仲本早苗)



特定非営利活動法人“すとおりい”とのコラボポストカード

# 日本初！「ユニバーサルディスコ」を開催しました



和4年5月22日（日）社会福祉法人藍主催「ユニバーサルディスコ」を開催いたしました。場所は代官山 ZEST というおしゃれなレストランを貸切り、高齢者やファミリー向けディスコなども手掛ける有名DJであるDJ OSSHY こと押阪雅彦さんの温かく優しいMCによる本格的なディスコイベントが実現しました。



そもそも「障がい者」と呼ばれる方の「障がい」とは何でしょうか。それは心身や発達における直接的な症状等だけではなく、社会における経験の場や環境における障壁、享受できる機会の不均衡も大きいのではないかと思います。青春時代に誰もが経験するキラキラした時間。「非日常的な空間」で「仲間と音楽を聴きながら体を動かす」ことで、理屈抜きに「今が楽しい！」と思える時間。障がいのある方々にもそんな経験を重ねることで、過去のトラウマや未来への不安にとらわれることなく、明日への活力を抱いていただきたい。そんな願いから、このイベントが誕生しました。

認定NPO法人ハンズオン東京のご協力も得て、コロナ禍ということもあり人数は65名程度に絞ったところ、参加したいという方のキャンセル待ちが生じました。また、いつも引っ込み思案な方や人混みが苦手な方などは参加できるのだろうか、など当初は一抹の不安もありましたが、実際に開催してみ

ると参加した利用者、スタッフ、ボランティアの皆さん達、会場にいる全員が生き生きと全身で音楽とダンスを楽しむ姿がそこにありました。利用者さんの中からは「何十年ぶりに生きていて良かったと思える瞬間でした」という感想もいただき、老若男女皆さんを元気にしたいという思いのあるDJ OSSHYさんも「40年近いDJ活動の中で、この仕事をやって良かったと思えた。感極まりました」と目を熱くさせていました。障がいのある方もない方もその場で一体となって楽しめる、ユニバーサルディスコの力をしみじみと感ずることができ、私共もやって良かったと嬉しい思いでした。また開催して欲しいというお声を沢山いただいているので、来年度も是非企画したいと思っています。

(中澤美和)

# OPEN! キッチンカー OPEN! 近況



コロナ禍の2020年6月から始まったキッチンカー OPEN! も今年度で3年目を迎えました。認定NPO法人ハンズオン東京、かけわ株式会社、アンシェーヌ藍との三者の協働事業で、昨年7月より新たにアンシェーヌ藍に料理長の西室が加わり、メニューの種類（キーマカレー・ハヤシライス・クリームシチュー・チキンカレーなど）も味も飛躍的にバージョンアップいたしました。かけわ（株）の千葉県香取市の農園で取れた新鮮な有機野菜をアンシェーヌ藍で料理し、火曜日は西楽鴨の川田建設、水曜日は昭和女子大学、木曜日は虎ノ門ヒルズ前でハンズオン東京のボランティア、障がいのあるスタッフが販売をしております。

自画自賛になりますが「安くてめちゃめちゃ美味しい」見事なコストパフォーマンスを実現しています。おかげさまで常連のお客様も沢山できて、昭和女子大学などは40食がたちまち売り切れます。百聞は一見に如かず、皆さまぜひご賞味にいらしてください。

(大野圭介)



LIVES TOKYOのホームページはこちら▶



ファクトリー藍／アンシェーヌ藍  
合同レクリエーション報告

# 紅葉を求めて昇仙峡へ

## 日帰り旅行 2022 in 山梨・昇仙峡 (11.4)

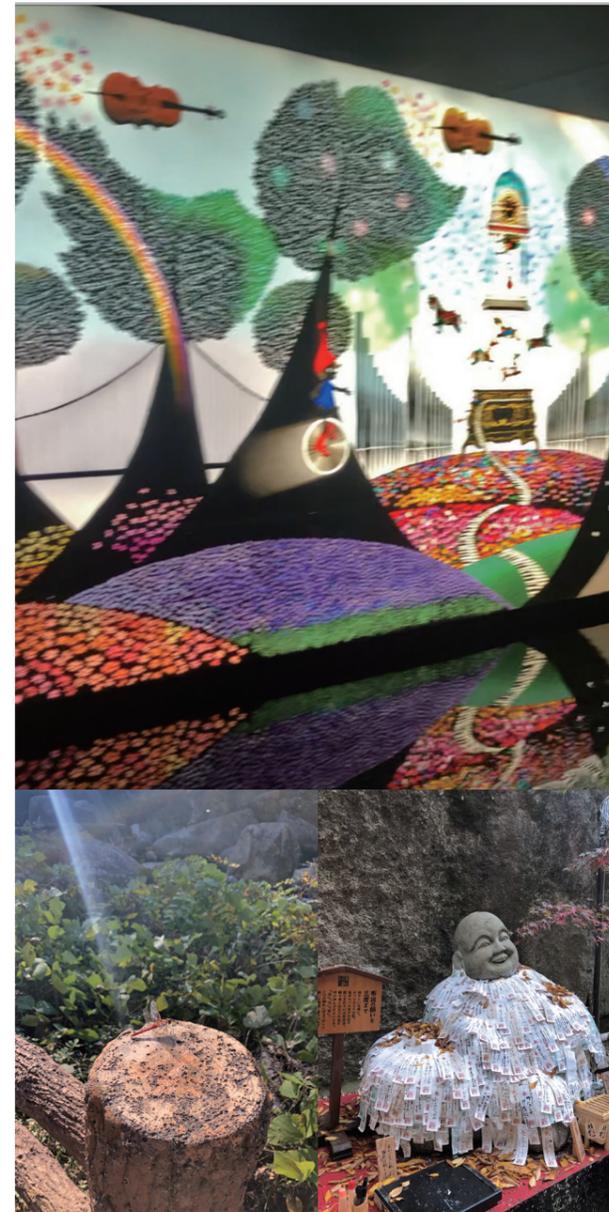
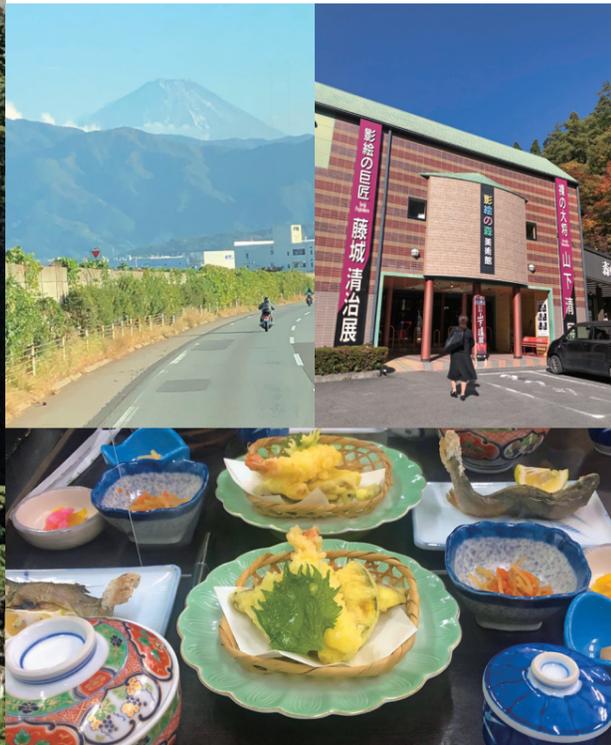


昨年の日帰り旅行は3年ぶりにアンシェーヌ藍と合同で山梨県の昇仙峡へ。三軒茶屋での待ち合わせは今回も少々ハプニングはありましたが、快晴の中、総勢33名の大所帯で無事出発しました。途中高速道での事故により一般道を迂回することとなり時間が押してしまいましたが、道中進むにつれ紅葉の色合いは増し、車窓からの眺めを楽しめました。

影絵の森美術館のレストランで腹ごしらえをした後は、昇仙峡散策組と影絵の森美術館界隈を満喫する組の二手に分かれました。

昇仙峡散策は歩きづらい箇所も少々ありましたが、渓谷美と大自然の息吹を満喫し、影絵の森美術館組は影絵の巨匠藤城清治をはじめ山下清の作品もゆったりと鑑賞ができ、お買い物や界隈の紅葉を楽しみました。

帰路は渋滞に巻き込まれたこともあり遅くの到着になってしまいました。疲れもあったと思いますが、今年も皆一緒に楽しい旅ができればと思っています。



### 参加者の声

- 足元が心配で散策に行けなかったのは残念だったが食事は良かった。
- 楽しかった。また行きたい。
- 紅葉がきれいだった。
- 散策は良かった。バスに乗っている時間が長かったので、都心等の近場で食事をメインにしても良いと思う。
- 食事が楽しかった。
- ん～ 大きな岩は迫力があり、1円玉が岩場にたくさん置かれていたのが印象的だった。

(近藤倫絵)

※日帰り旅行は東京都共同募金会からの寄付で行っています。

ガーデン藍Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ  
 合同レクリエーション報告 **幻想的なイルミネーション**  
 .....  
 in よみうりランド (12.15)



和4年12月15日(木)16時からLEDを使った宝石色のイルミネーション「ジュエルミネーション」を楽しむためによみうりランドに行きました。今シーズンのよみうりランドでは宝石をテーマにしたイルミネーションで園内が彩られています。

京王よみうりランド駅からよみうりランドまではゴンドラでの移動となりますが、乗り物が怖いメンバーもいるため事前の打ち合わせでゴンドラの動きを一度止めて乗りやすくしていただき、乗り降りに手間取ることもなく無事に到着することが出来ました。ゴンドラから見える夕日に染まる富士山が美しかったです。

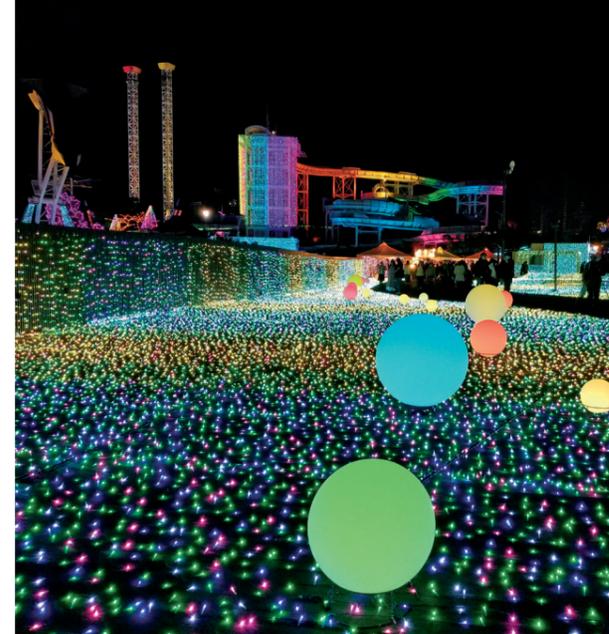
17時から始まる噴水ショーまで1時間ほどあるのでそれぞれ自由行動となります。Garden 藍Ⅰ・Ⅱのメンバーは担当の職員と組になり、メリーゴーラウンドやゴカートなどを楽しみました。Ⅲのメンバーも各々自由に過ごしました。プロムナード、アトラクション全てがイルミネーションで彩られ、

中央広場ではキャラクターショーなども催されており、かなりの人で賑わっていました。少しづつ陽も沈み、イルミネーションもより際立って美しくなっています。

17時が近づき、皆で噴水に移動して待っていましたが時間が来てもなかなか始まらず、しばらく待っていると場所が違うことが判明。私たちのいた小さい噴水の奥にさらに大きな噴水がありショーがすでに繰り広げられているのが小さく見えていました。急いで移動し、なんとかショーを見ることが出来ました。音楽とイルミネーションと水の融合を感じる事が出来る幻想的で美しいショーでした。

その後は、お土産タイムを取りメンバー、職員もそれぞれお土産を吟味して購入。種類も多くて迷うほどでした。

さて、そろそろお腹も空いて来る時間です。よみうりランドを出て隣接しているシェーキーズに移動しました。シェーキーズでは10種類以上のピザを始め、カレーやパスタ、ポテト、デザートが食べ放



題です。席に着く間もなく料理に並んでお皿に好きなものに乗せていくメンバー方。「このピザが美味しいよ。」「カレーも最高だよ。」と情報交換も盛んです。ソフトクリームをパフェ風に盛り付けるメンバーもいてそれぞれ楽しんでいました。そして、この時が一番幸せそうな表情でした。

皆お腹も満足し、身体も温まってシェーキーズを出ると帰路につきます。帰りのゴンドラからもイルミネーションの全景が見られて美しさを最後まで堪能しました。

Ⅲのメンバーは駅で解散となり、Ⅰ・Ⅱのメンバーは記念写真を撮ってから無事にガーデンに戻りました。

夜の外出なので寒さを心配しましたが、特に感じることもなく元気に楽しめたよみうりランド。メンバー方の幸せそうな笑顔をたくさん見ることが出来て良かったです。(門馬知子)



## ガーデン藍Ⅳ・Ⅴ 近況報告

和2年4月にオープンした Garden 藍Ⅳ・Ⅴも、お陰様で約3年が経過致しました。通過型の Garden 藍Ⅳ（6名）と滞在型の Garden 藍Ⅴ（2名）が共に一つのワンルームマンションにて暮らしておりますが、通過型の数名はもうすぐ卒業を迎え物件探しの真っ最中の方、それを見守る滞在型の方、また新たに入居された方など、皆さんそれぞれのライフプランに合わせて、常勤非常勤含む職員5名と相談・雑談を重ねながらここまで来ました。

ある方は就職が夢、ある方は結婚して子どもを育てるのが夢、ある方は自身の健康を保ち充実した毎日を過ごすことが夢、とそれぞれ一人一人の夢を叶えることを目標に、職員達はソーシャルワークをベースに、時にライフプランナーとして、時に先輩として、または母のような気持ちも含めながら、皆さんの生活をサポートしております。

グループホームは生活そのものでもあるため、「スマホの充電が上手くできなくなっちゃった」といった細かいことから、「生活音で何？洗濯機は夜何時頃までなら迷惑じゃないの？」など一人暮らしにおける常識を皆でディスカッションしたり、「仕事場で人と衝突してしまった。どうしたら良い？」など日中活動の相談であったり、ありとあらゆる話題や



サンタコスプレでクリスマス会

ハプニングが出現します。職員との日々の面談や、グループミーティングなどでひとつひとつ改善や解決を探っていく中で、皆さん確実に成長が見られ、職員側がハッと気づかされたり嬉しく感じたりする、そんなグループホームです。

プライバシーを守った個別対応の側面と、入居者同士で共に同じグループホームに住まう所属感、独りではない、仲間がいるという安心感を持ちながら、個々の生活を築いていける場となり得るように、4年目も頑張りたいと思います。

(中澤美和)

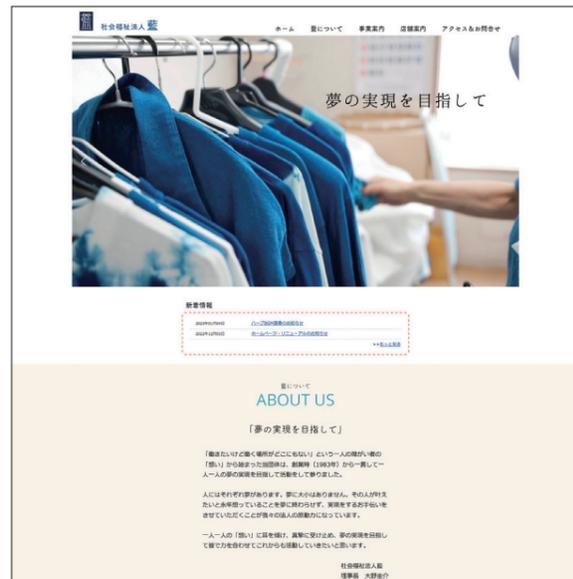
## ホームページ全面リニューアルのお知らせ

和4年12月、法人ホームページを全面リニューアルいたしました。今回のリニューアルで、当法人の概要や各事業所・ショップなどのわかりやすいご紹介はもちろんのこと、法人の魅力や私たちの願い、また法人全体の空気感等を幅広い方々にお伝えできましたら幸いです。

今後も最新情報を随時アップデートして参りますので、皆さまどうぞご利用ください。



ホームページはこちら▶



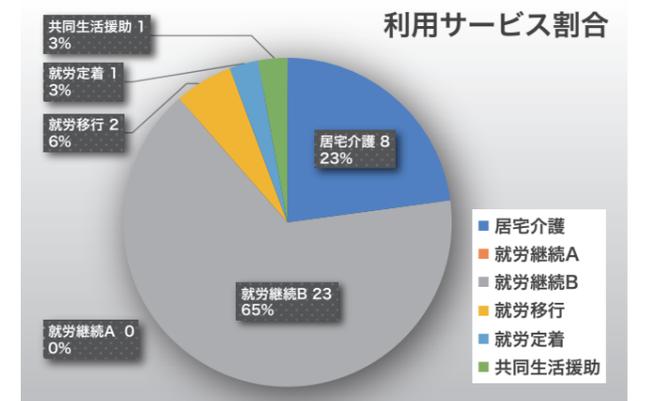
## コンシェルジュ藍 活動報告

昨年に引き続き未だ新型コロナウイルスの感染状況は予断を許さない状態で、訪問等の支援活動にも気を張らなくてはならない日々が続いています。一方で今年は新規登録者数がとても増えた年でもありました。直接的な要因は事業廃止を決めた複数の他事業所からまとめて引き継ぎのご依頼を受けたことが挙げられますが、その背景には特定相談支援事業の経営の難しさがあると考えられます。一人の相談員が抱えられる件数には当然限りがありますが、その規模から得られる報酬で全ての経費を賄うことはとても困難であることがほとんどだと思います。令和3年度の報酬改定において新たに複数の体制加算が創設されたのですが、小規模でこれまで運営してきた事業所にとってはなかなかハードルが高いものが多く、手を出せずにいるのが現状です。しかし規模の小さい事業所にはそのメリットを生かした運営の方法もあると思います。それを強みに今後も運営に励んでまいります。

さて前回の藍の風では登録者数及び相談件数のご

報告をさせていただきましたが、今回は利用者の方々がどのようなサービスを利用しているか、その内訳をご紹介させていただきたいと思います。数が多いわけではないため区内全体の傾向をどれほど反映しているかはわかりませんが、皆さんがどのようなサービスを利用されているかを知っていただく機会になればと思います。

(飯田純也)



(単位：件)

居宅介護	就労継続A	就労継続B	就労移行	就労定着	共同生活援助	計
8	0	23	2	1	1	35

## 社会貢献支援財団より社会貢献者として表彰されました

和4年7月25日、公益財団法人社会貢献支援財団様より当法人が社会貢献者として表彰されました。帝国ホテル孔雀の間にて第57回社会貢献者表彰式が行われ、30組の表彰者が集う中、当法人を含む3組が選ばれ、法人紹介VTRを流していただきました。これは前理事長竹ノ内睦子より現理事長大野圭介が志を継ぎ、さらに新たな時代や社会のニーズに即した支援・運営体系を築いてきたこと、また職員一同の尽力、法人内外の支援者の方々、利用者の方々のご協力など、さまざまな方の大きな支えによるものであると思っております。

当法人に関わってくださっている皆さまに心より感謝申し上げますと共に、職員一同これを励みとし、栄誉ある授与に恥じる事のないように、社会に幅広く貢献するためより一層精進して参る所存です。引き続きご指導ご鞭撻、ご協力のほど、どうぞよろ

しくお願い申し上げます。

(中澤美和)





## 定例会議の報告

昨年開かれた社会福祉法人藍の理事会、評議員会等につきましてご報告をいたします。

### 第1回 理事会

開催日時：令和4年6月8日（水）

18：00～19：30

開催場所：アンシェーヌ藍

〈議案〉

- 第1号議案 令和3年度事業報告（案）
- 第2号議案 令和3年度決算報告（案）
- 第3号議案 賃金規定一部改訂案について
- 第4号議案 次回評議員会日程及び議案について
- その他報告事項

### 第1回 評議員会

開催日時：令和4年6月22日（水）

18：00～19：30

開催場所：アンシェーヌ藍

〈議案〉

- 第1号議案 令和3年度事業報告（案）
- 第2号議案 令和3年度決算報告（案）
- その他報告事項

### 第2回 理事会

開催日時：令和4年12月8日（木）

18：00～19：30

開催場所：アンシェーヌ藍

議案なし

- ・上半期理事長報告
- ・その他報告事項

## 大決算セールを開催します



今年も大決算 SALE をアンシェーヌ藍で開催いたします。在庫期間が長くなってしまっているもの、小さなキズ、わずかなシミがついてしまっているものなど、ワケあり製品と夏冬物等の通常の製品を日ごろの皆さまへの感謝を込めて大放出いたします。

この機会を逃さず、ぜひともご来店ください。

（大野圭介）



## ご寄付・ご支援をお願い申し上げます

本部事務局

社会福祉法人藍では、障がい者福祉に関心のある皆さま、法人・団体の皆さまからの寄付金を幅広くお受けしたいと思います。多くの皆さまのご支援、ご援助を心からお願い申し上げます。ご協力いただける場合は同封の用紙をご利用ください。



「一年の計は元旦にあり」と思い、今年の計画をあれやこれやと考えようと思っていましたが、正月からぐうたらしてしまい、まったく「計」を練ることなく、さてさて今年もどうしたものかと思っております。

ふと考えると2023年ということはファクトリー藍の前身の「藍工房」が発足したのが1983年なので、今年は40周年を迎えることとなります。ここまで持続できたのは先人達がすべからく「計」を練ってきた賜物であり、その先人達の期待を裏切らないように持続可能な法人運営を第一に考えていきたいと思っております。（大野圭介）